

森の小径の 樹木位置図

小径を歩き、径の左右をゆつくりと望みます。この樹は何の樹、広がるなだらかな、時に急崖を伴う地形地質は何だろうと。

そこに厳しい冬の季節を乗り越えて春を迎え、暑い夏がやってきて、1年の実り成長を終えて錦秋を迎えます。

隣は国有林、時に伐採など急に開けた空間に最初に芽吹く幼樹は何処から種が飛んできたのか、興味そそる素敵な疑問がわきます。



Fig-3 森の小径入口からカツラの広場の樹木 位置図